

平成21年度一般会計当初予算説明資料

8 款 土木費

4 項 港湾費

西部総合事務所県土整備局（電話：0859-31-9711）

1 目 港湾管理費＜地方機関計上予算＞

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 米子港「交流の港」再生事業	4,300	0	4,300				4,300	
トータルコスト	6,786千円（前年度 0千円）							
従事する職員数	正職員：0.3人							
主な業務内容	調査検討資料作成							

事業内容の説明

1 目的・背景

米子市の中心市街地に位置し、全国的にも恵まれたポテンシャルを有する米子港の再生及び活性化を目的に、国・県・米子市・米子商工会議所・学識経験者により、「米子港再生基本構想」を昨年10月に策定した。

2 事業の内容

この構想の具体化に向けて、

- ①「活性化委員会」
 - ・構成メンバー；市民、企業、行政
 - ・活動内容；具体的な活用策等を提案
- ②「みなと再生協議会」
 - ・構成メンバー；国、県、市、地権者等
 - ・活動内容；活用策等の実現

を設置し、関係者の意見を集約し、活用策を取りまとめる。

- ・調査検討資料作成費 4,250千円
- ・学識経験者委員への報償費 50千円

なお、今後は実現可能なものから、事業化に向けた検討を行う。

【参 考】

○米子港再生基本構想

3つのゾーンに区分し、各ゾーン毎に活用策を提案

- ①ゲートウェーゾーン
マリーナを中核として漁業との共生を図りながら、港の原風景を創出
- ②アメニティーゾーン
民間の力を活用することにより、にぎわい創設と環境学習の拠点としての活用
- ③物流ゾーン
ポートセールスにより、本来の港湾施設としての活用

